

# 中心市街地の活性化に向けたアンケート調査結果【概要】

## (1) 調査概要

四日市市（以下、本市という。）では、新たな「中心市街地活性化基本計画」を策定するため、以下の3種類のアンケート調査を実施しました。

項目	市民意向調査	居住者意向調査	事業者・商業者意向調査	
目的	市民の日常生活や中心市街地に訪れる機会などの現状を把握するとともに、今後の中心市街地に対する考えをうかがう。	中心市街地に居住する方の日常生活の様子や中心市街地の居住環境評価などを把握するとともに、今後の中心市街地に対する考えをうかがう。	中心市街地で事業を営む方の営業状況を把握するとともに、今後の中心市街地に対する考えをうかがう。	
調査対象及び調査方法	調査対象	市内に在住する16歳以上の市民から3,000名を無作為に抽出。	中心市街地に居住する16歳以上の方から1,000名を無作為に抽出。	
	調査方法	郵送による配布・回収。		
	調査期間	平成24年3月7日（水）～3月21日（水）。 なお、平成24年3月26日（月）までに到着したものまで集計に加えた。		
回収状況	標本数	3,000 (100.0%)	1,000 (100.0%)	753 (100.0%)
	回収数(率)	1,210 (40.3%)	389 (38.9%)	316 (42.0%)
	集計不能数(率)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.3%)
	有効回収数(率)	1,208 (40.3%)	388 (38.8%)	314 (41.7%)

## (2) 調査結果のポイント

### ① 日常の買い物や用事を済ませる場所 《市民・居住者》

- ・市民では、どこで買い物や用事を済ませるかたずねたところ、大半の項目は「お住まいの地区」もしくは「お住まいの地区外（中心市街地以外）」で済ませるという回答でした。そのなかで、「中心市街地」という回答が多かった項目は、「カラオケ・ゲーム・映画などの娯楽」（39.6%）や「取引先や仲間との会食」（33.1%）、「外出着・スーツ・礼服など高級衣料」（26.3%）などとなっています【資料2-1、p.9】。
- ・居住者では、「食料品（野菜、調味料など）」（80.9%）や「書籍・文具」（76.8%）をはじめ、軒並みお住まいの地区（中心市街地）で買い物や用事を済ませている半面、「玩具・ゲームやスポーツ用品など」（32.7%）や「パソコンなど情報関連機器」（33.0%）の買い物などはお住

まいの地区では3割程度に留まり、お住まいの地区外で購入しています【資料2-2、p.9】。

## ②中心市街地に出かける頻度、主な目的、交通手段、滞在時間 <市民>

- ・市民に対して中心市街地に出かける頻度をたずねたところ、「月に2～3回」(21.7%)で最も多く、「週に3回以上」から「月に1回」までを合計すると67.0%を占めています【資料2-1、p.10参照】。
- ・市民が中心市街地に出かける主な目的は、「買い物」(73.3%)で最も多く、「飲食」(45.9%)が続いています【資料2-1、p.11参照】。
- ・市民が中心市街地に出かける時に利用する主な交通手段は、「自家用車」(73.5%)が圧倒的に多く、「電車」(26.1%)、「バス」(15.3%)といった公共交通機関が続いています【資料2-1、p.12参照】。
- ・市民の中心市街地での滞在時間は、「2～3時間程度」(65.5%)で最も多くなっています【資料2-1、p.13参照】。

## ③中心市街地に出かける機会・回数の変化 <市民>

- ・市民に対して、以前(おおむね10年前)と比べ、中心市街地に出かける機会や回数の変化をたずねたところ、「増えた」(10.2%)及び「どちらかといえば増えた」(4.5%)の合計に比べ、「減った」(29.4%)、「どちらかといえば減った」(13.0%)の合計は25ポイント以上大きくなっています【資料2-1、p.14参照】。

## ④中心市街地の活性化の評価 <市民・居住者・事業者&商業者>

- ・中心市街地が、以前(おおむね10年前)と比べて活性化したと思うかについてたずねたところ、市民(43.7%)、居住者(35.1%)、事業者&商業者(48.7%)のいずれも「そうは思わない」が最も多くなっています【資料2-1、p.15 資料2-2、p.17 資料2-3、p.8参照】。

## ⑤中心市街地で満足しているところ・不満に思っているところ <市民・居住者>

- ・中心市街地で満足しているところをたずねたところ、市民では「行きつけの店・場所がある」(45.0%)、「電車・バス・タクシーなど公共交通機関が充実している」(24.8%)、「自家用車で訪れやすい」(17.5%)の順に、居住者では「行きつけの店・場所がある」(62.1%)、「電車・バス・タクシーなど公共交通機関が充実している」(39.4%)、「治安が良い」(17.0%)の順になっています【資料2-1、p.16 資料2-2、p.18参照】。
- ・中心市街地で不満に思っているところをたずねたところ、市民では「活気・にぎわいが無い」(43.7%)、「駐車場や駐輪場が不便である」(34.9%)、「買いたい商品がない」(28.7%)、「休憩するところが少ない」(20.4%)の順に、居住者では「活気・にぎわいが無い」(45.9%)、「買いたい商品がない」(34.0%)、「駐車場や駐輪場が不便である」(25.0%)、「文化的な活動や雰囲気乏しい」(21.6%)の順になっています【資料2-1、p.17 資料2-2、p.19参照】。

## ⑥中心市街地を活性化するための考え 《市民・居住者・事業者&商業者》

- ・中心市街地の活性化についてどのようにするべきかをたずねたところ、いずれも「四日市市の顔としてのにぎわいを維持させるべき」（市民：32.4%、居住者：36.3%、事業者&商業者：38.2%）が最も多く、続く「中部圏の代表的なにぎわいの拠点としてさらに発展させるべき」（市民：30.0%、居住者：35.6%、事業者&商業者：35.7%）を合わせると、市民で6割強、居住者及び事業者&商業者で7割強を占めています【資料2-1、p.18 資料2-2、p.20 資料2-3、p.8参照】。

## ⑦今後重視すべき商店街の環境整備 《市民・居住者》

- ・市民及び居住者に重視すべき商店街の環境整備についてたずねたところ、いずれも「交通事故の心配がなくゆったりと安心して歩ける環境」（市民：58.9%、居住者：68.8%）、「雨や風の影響なく快適に歩ける歩道」（市民：53.9%、居住者：55.7%）、「花や緑が多く、うるおいある環境」（市民：39.9%、居住者：42.5%）の順になっています【資料2-1、p.19 資料2-2、p.21参照】。

## ⑧充実する必要がある施設 《市民・居住者・事業者&商業者》

- ・中心市街地において充実する必要がある施設としては、いずれも「核となる大型店舗」（市民：41.6%、居住者：37.4%、事業者&商業者：37.3%）が最も多くなっています。次いで、市民では「飲食店」（25.1%）、居住者では「小売店」（25.0%）、事業者&商業者では「教育・文化に関連した施設」（35.7%）と、それぞれ結果が異なっています【資料2-1、p.20 資料2-2、p.22 資料2-3、p.9参照】。

## ⑨中心市街地活性化のために必要な取り組み 《市民・居住者・事業者&商業者》

- ・中心市街地を活性化するために必要な取り組みをたずねたところ、いずれも「JR四日市駅周辺も含めた中心市街地全体のバランスよい活性化」（市民：48.4%、居住者：56.7%、事業者&商業者：47.5%）が最も多くなっています。続いて、市民では「高齢者・障がい者や子育て世代にやさしいまちづくり」（31.1%）及び「中心市街地全体のイベントやまつりの開催」（28.1%）が、居住者では「高齢者・障がい者や子育て世代にやさしいまちづくり」（32.2%）及び「防犯活動の充実、治安の向上」（27.1%）が、事業者&商業者では「中心市街地のPRや情報の発信」（26.1%）及び「市民・事業者・行政が協働で中心市街地活性化に取り組むしくみや組織の充実」（22.9%）となっています【資料2-1、p.21 資料2-2、p.23 資料2-3、p.10参照】。

#### ⑩中心市街地での居留意向 《市民》

- ・市民に対して、中心市街地に住みたいと思ったことがあるかたずねたところ、「住みたいと思ったことがある」は28.5%と全体の3割近くありました【資料2-1、p.22参照】。

#### ⑪中心市街地の住み心地・定住意向 《居住者》

- ・居住者に中心市街地の住み心地をたずねたところ、「住みやすい」(55.2%)及び「どちらかといえば住みやすい」(32.0%)を合わせると、9割近くを占めています【資料2-2、p.13参照】。
- ・居住者に中心市街地への定住意向をたずねたところ、「このまま住み続けたい」が70.1%になっており、「わからない」(16.2%)が続いています【資料2-2、p.14参照】。

#### ⑫中心市街地の現在の満足度と今後の重要度 《居住者》

- ・居住者による中心市街地の現在の満足度については、「全体的な住み心地」(満足：29.6%、どちらかといえば満足：51.0%)、「買い物の利便性」(満足：42.5%、どちらかといえば満足：36.3%)などの評価が高く、一方で、「商店街などにおける商店の種類」(不満：21.6%、どちらかといえば不満：37.1%)、「商店街などにおける商店の数」(不満：18.8%、どちらかといえば不満：35.1%)などの評価は低くなっています【資料2-2、p.15参照】。
- ・居住者による中心市街地の今後の重要度は軒並み高くなっていますが、「災害に対する強さや備え」(重要：56.2%、どちらかといえば重要：17.3%)、「犯罪に対する安全性」(重要：55.9%、どちらかといえば重要：21.4%)、「買い物の利便性」(重要：51.5%、どちらかといえば重要：24.5%)などは特に高くなっています【資料2-2、p.16参照】。

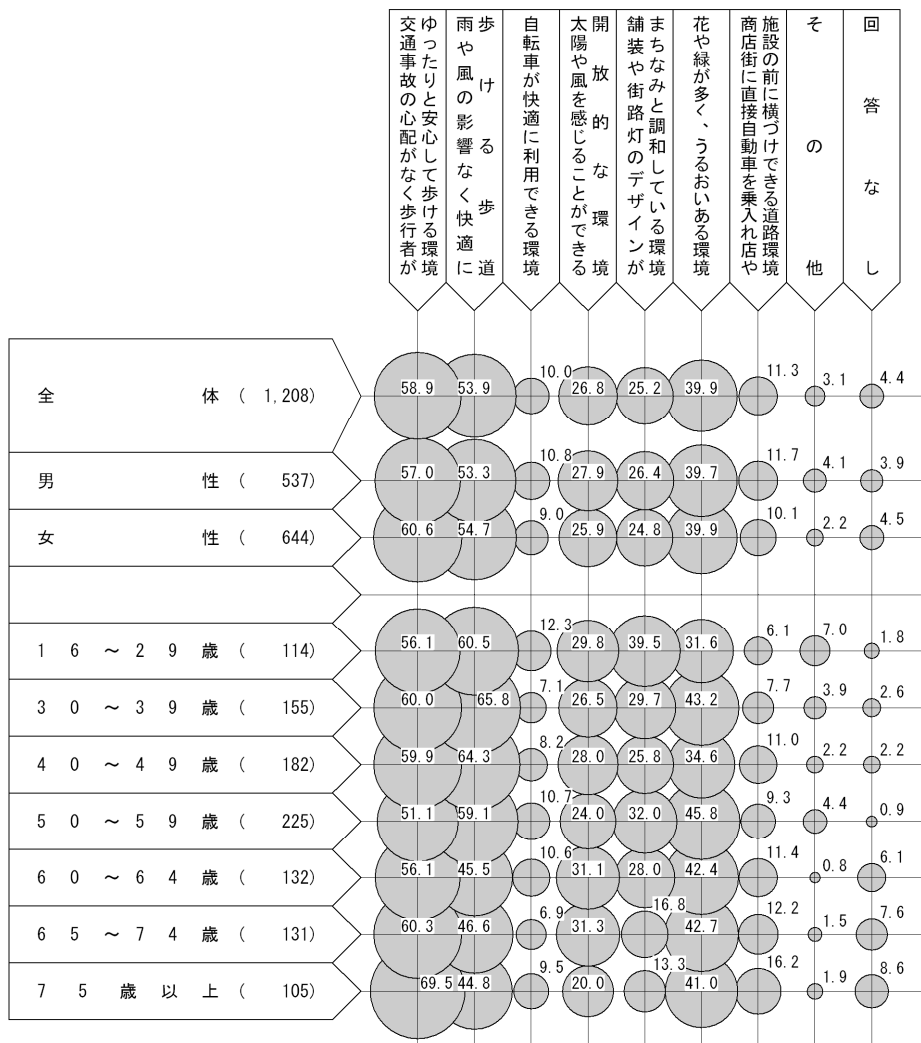
# 平成 24 年度中心市街地活性化に向けたアンケート

## (1) 市民アンケート

### 5-5 今後重視すべき商店街の環境整備（問 1 3）

問 1 3 商店街では、歩行者の安全確保と雨天時の買い物利便性のために、アーケードを設置して車の乗り入れ禁止をしていますが、一方で暗くて開放感がないとの意見もあります。あなたは、今後どのような環境整備を重視すべきだとお考えですか。  
【○は主なもの3つまで】

図 5-5-1 性・年齢別「今後重視すべき商店街の環境整備」

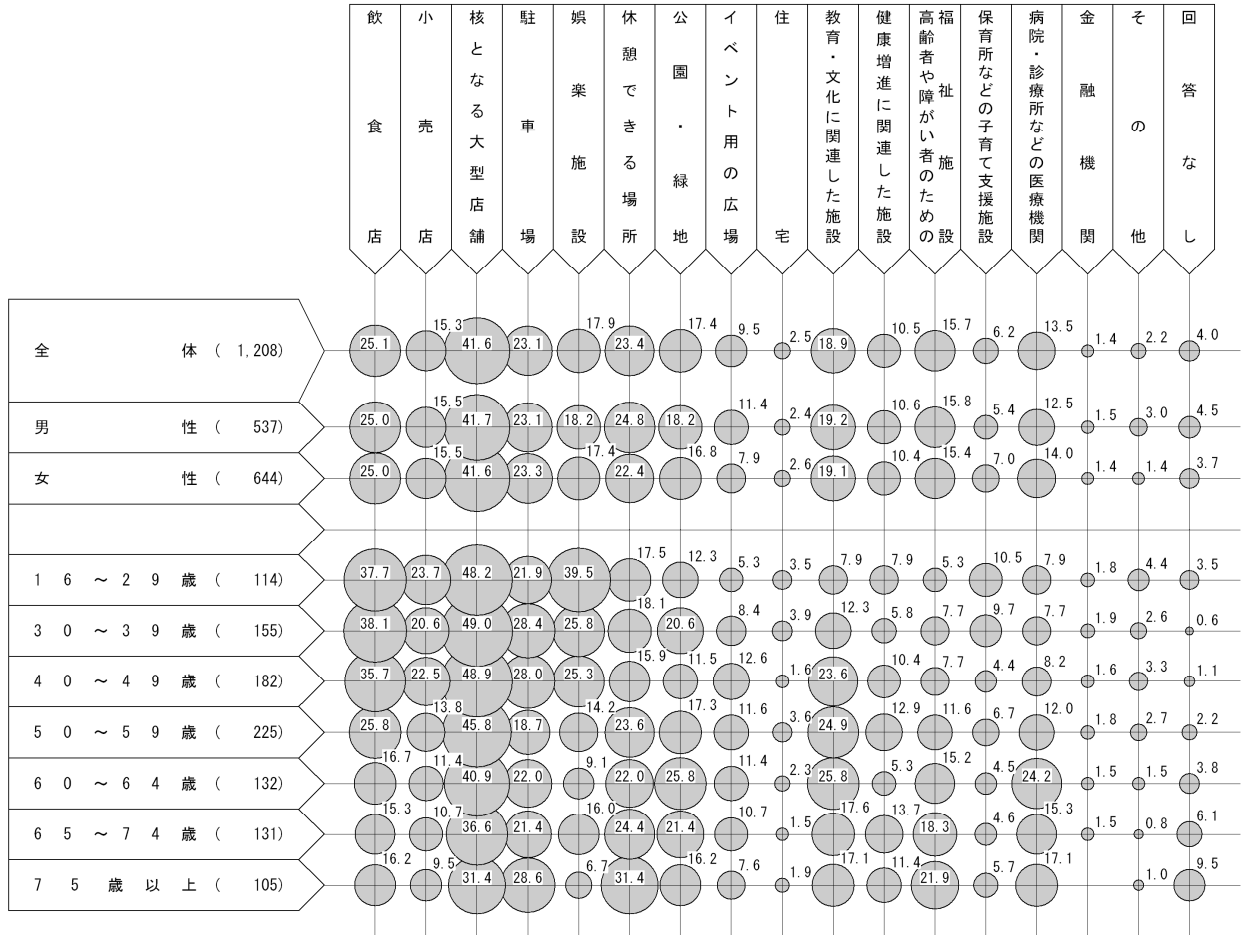


## 5-6 充実する必要がある施設（問14）

問14 あなたは、中心市街地にどのような施設を充実する必要があるとお考えですか。

【○は主なもの3つまで】

図 5-6-1 性・年齢別「充実する必要がある施設」

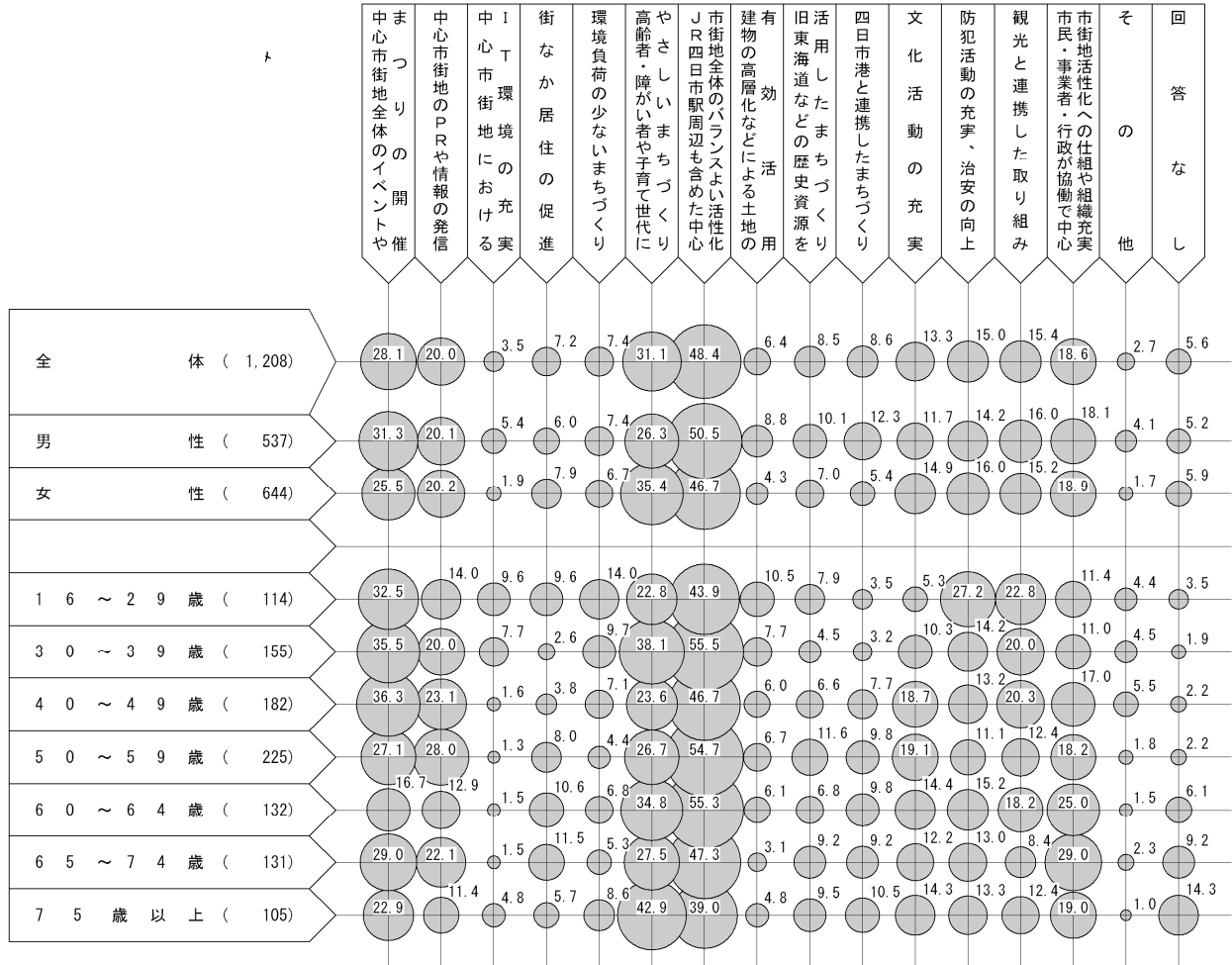


## 5-7 中心市街地活性化のために必要な取り組み（問15）

問15 あなたは中心市街地を活性化するために、どのような取り組みが必要だとお考えですか。

【○は主なもの3つまで】

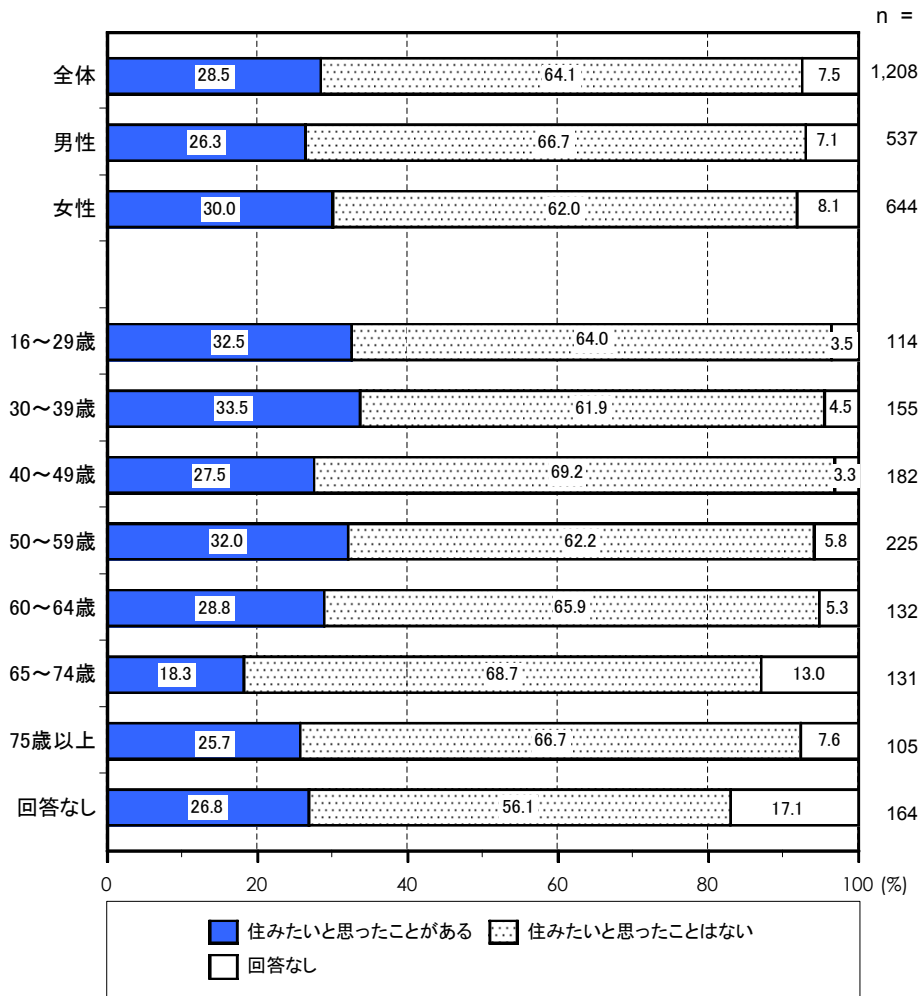
図 5-7-1 性・年齢別「中心市街地活性化のために必要な取り組み」



## 5-8 中心市街地での居留意向の有無（問16）

問16 あなたは、中心市街地に住みたいと思ったことがありますか。【○は1つだけ】

図 5-8-1 性・年齢別「中心市街地での居留意向の有無」

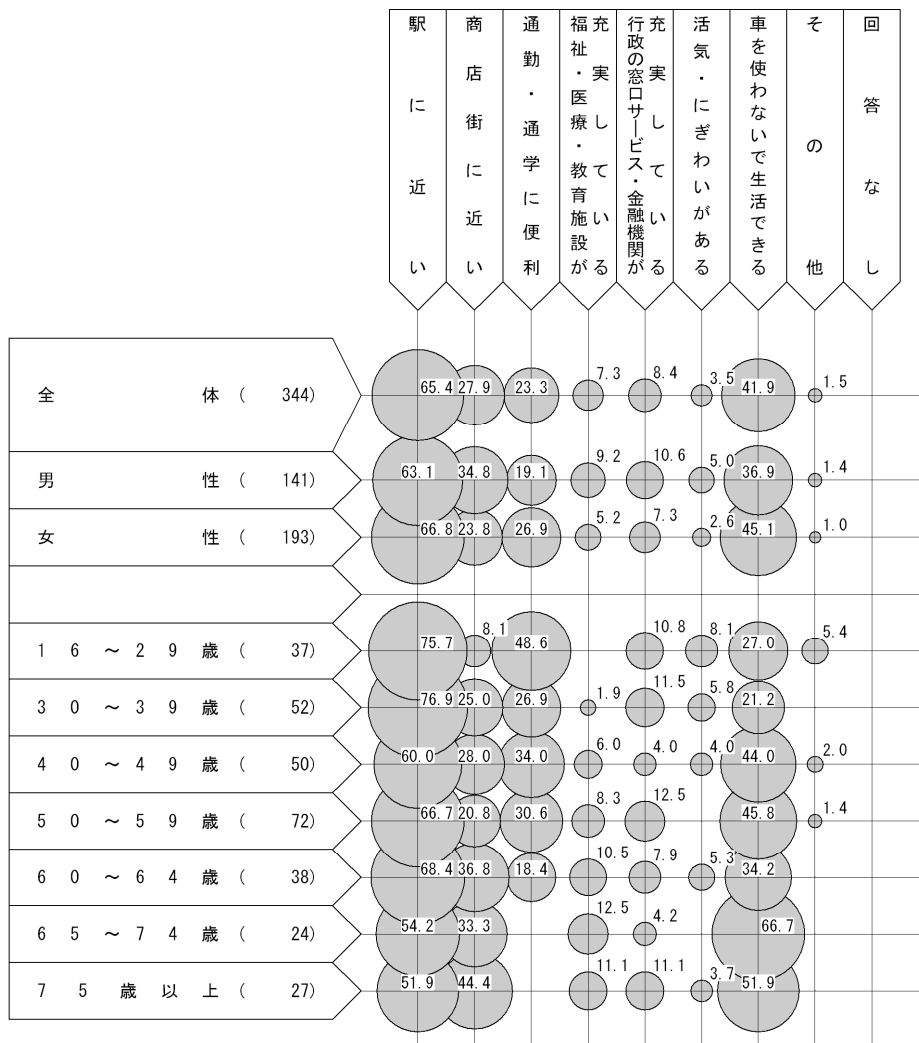




<問17～問18は問16で1.と回答された方のみお答えください。>

**5-9 中心市街地に住みたい理由（問17）**  
 問17 あなたが、中心市街地に住みたいと思う理由は何ですか。【○は主なもの2つまで】

図 5-9-1 性・年齢別「中心市街地に住みたい理由」

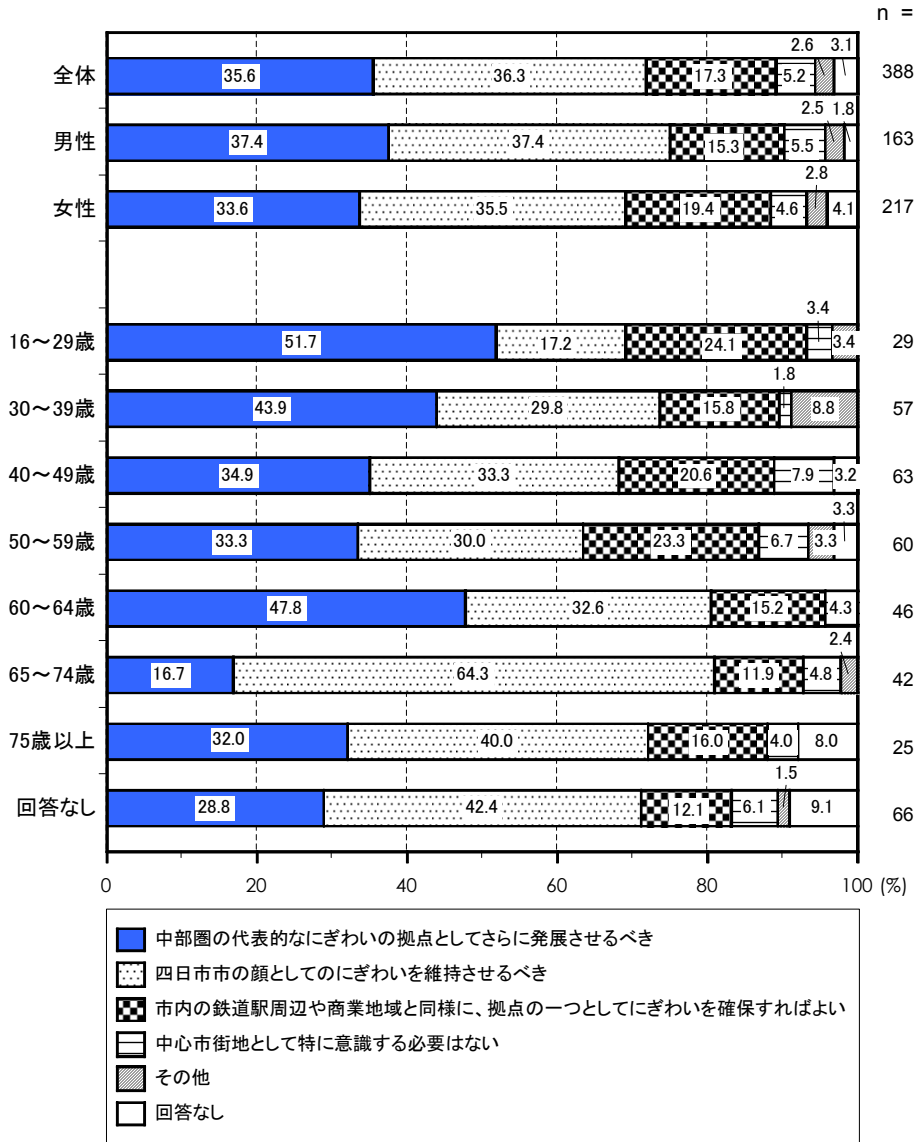


## (2) 居住者アンケート

### 5-4 中心市街地を活性化するための考え (問13)

問13 あなたは、中心市街地の活性化について、どのようにすべきだとお考えですか。【〇は1つだけ】

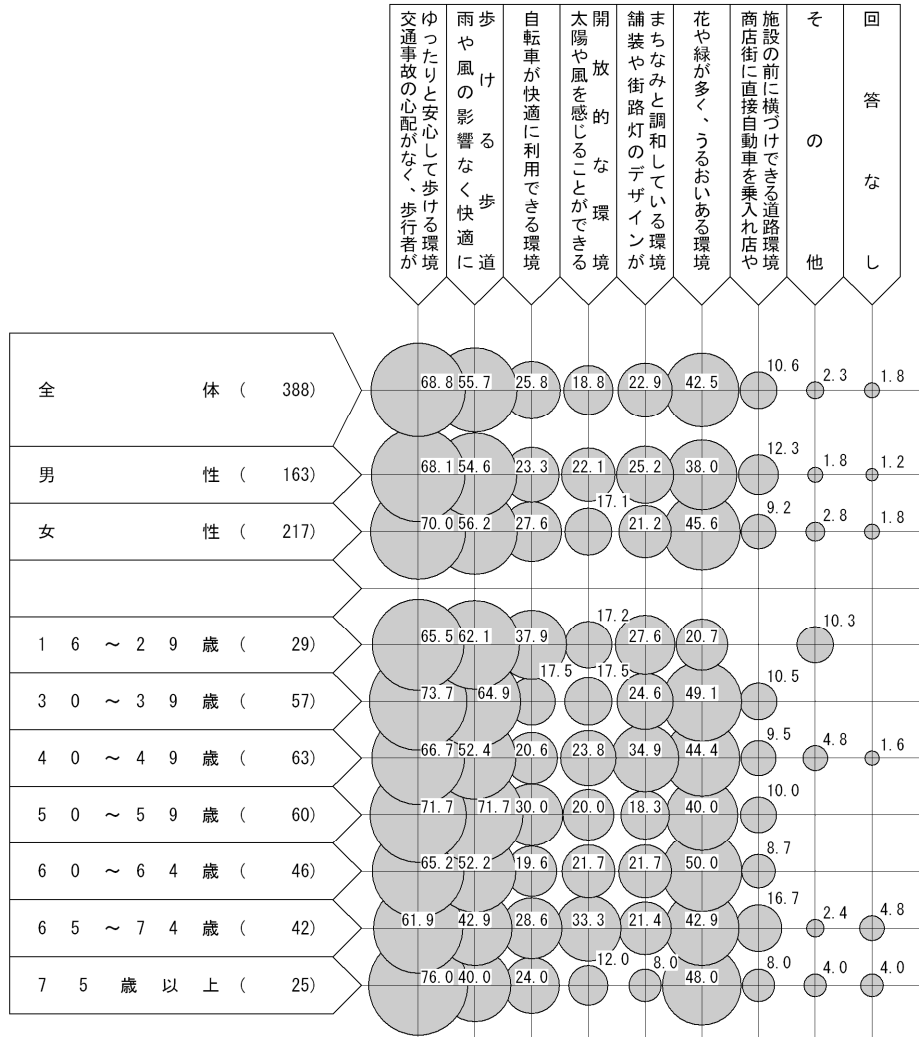
図 5-4-1 性・年齢別「中心市街地を活性化するための考え」



## 5-5 今後重視すべき商店街の環境整備（問14）

問14 商店街では、歩行者の安全確保と雨天時の買い物利便性のために、アーケードを設置して車の乗り入れ禁止をしています。一方で暗くて開放感がないとの意見もあります。あなたは、今後どのような環境整備を重視すべきだとお考えですか。  
【○は主なものを3つまで】

図5-5-1 性・年齢別「今後重視すべき商店街の環境整備」

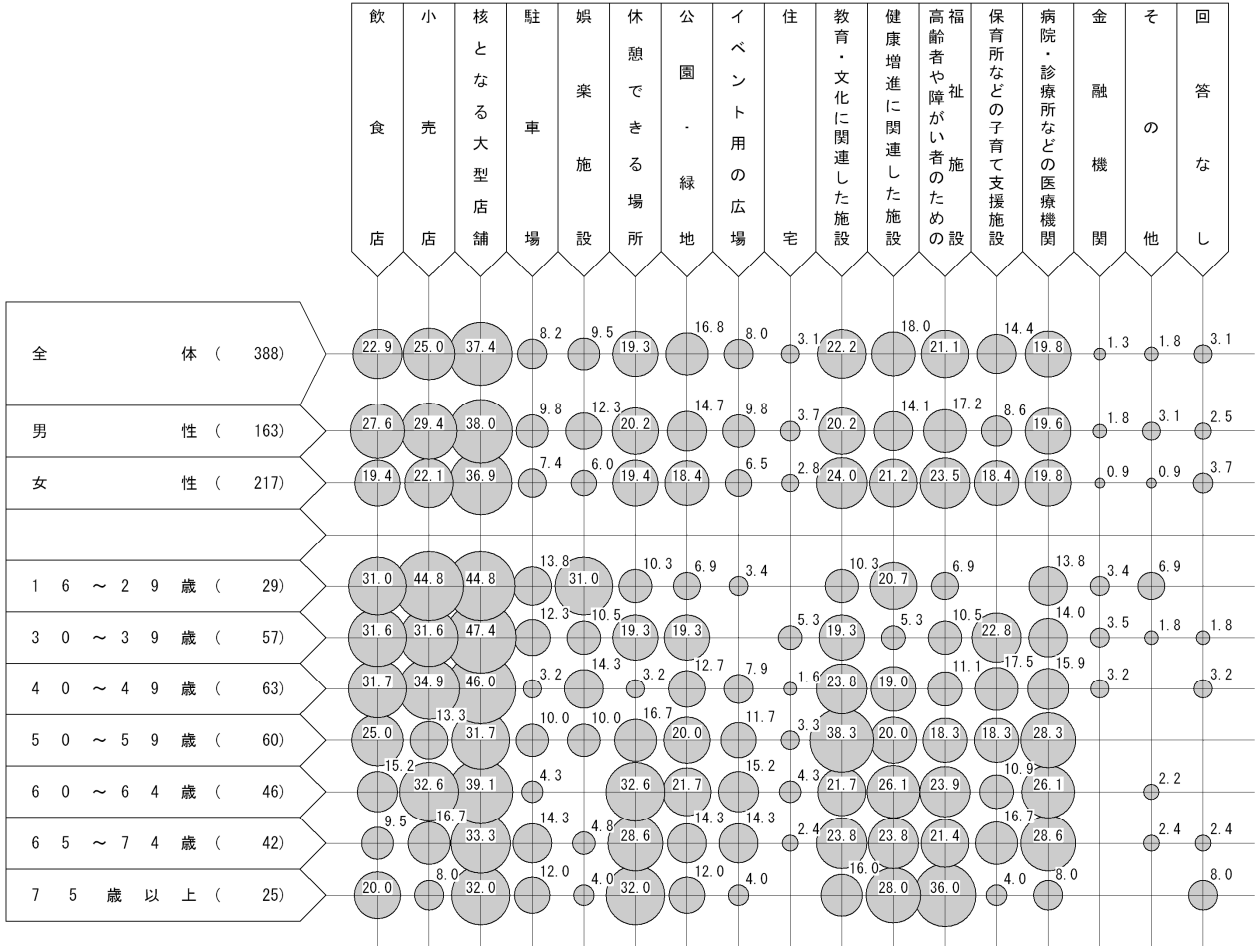


## 5-6 充実する必要がある施設（問15）

問15 あなたは、中心市街地にどのような施設を充実する必要があるとお考えですか。

【○は主なもの3つまで】

図 5-6-1 性・年齢別「充実する必要がある施設」

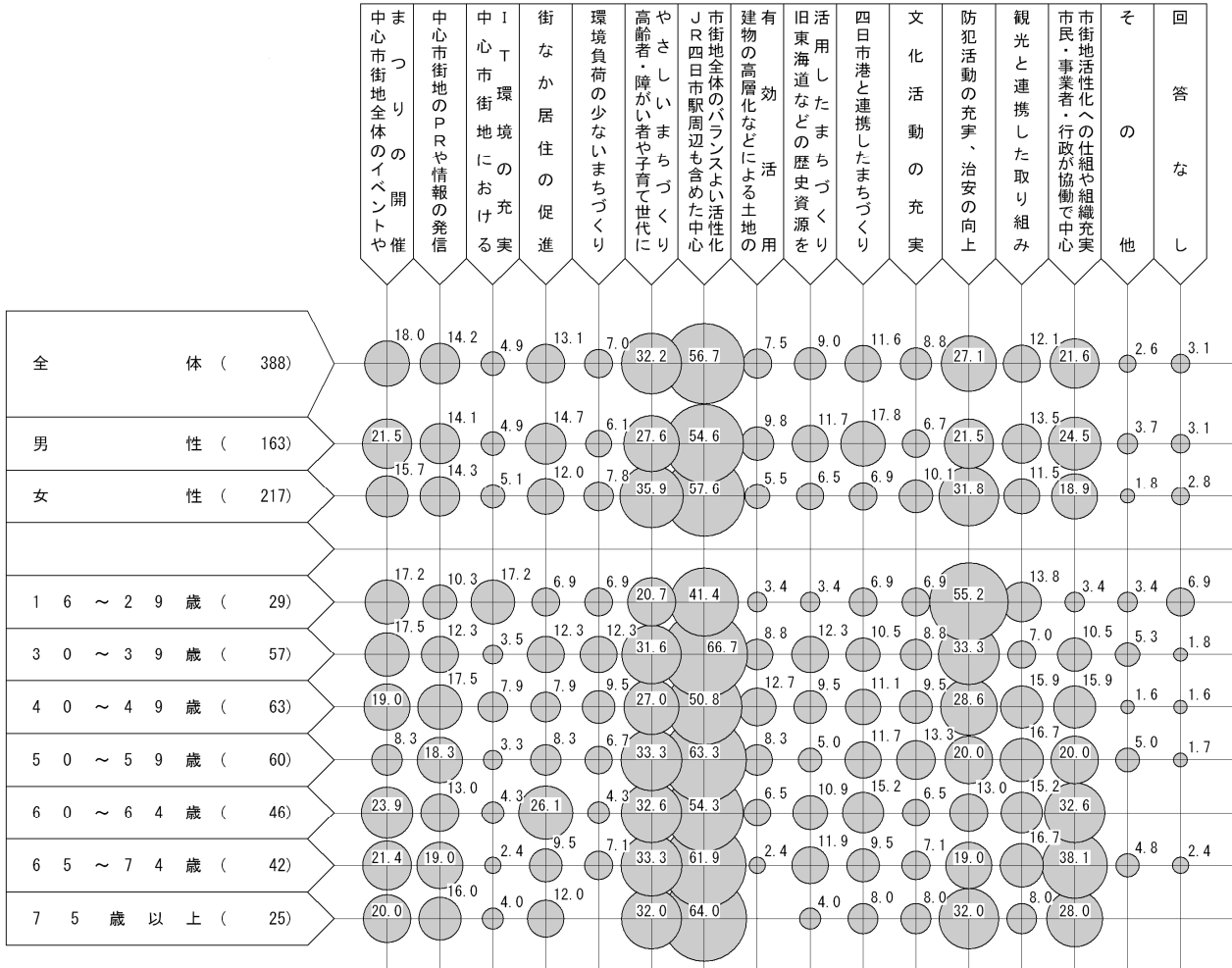


## 5-7 中心市街地活性化のために必要な取り組み（問16）

問16 あなたは中心市街地を活性化するために、どのような取り組みが必要だとお考えですか。

【○は主なもの3つまで】

図 5-7-1 性・年齢別「中心市街地活性化のために必要な取り組み」



# (3) 中心市街地内事業者および商業者アンケート

## 3-4 充実する必要がある施設（問15）

問15 あなたは、中心市街地にどのような施設を充実する必要があるとお考えですか。  
【○は主なもの3つまで】

図 3-4-1 充実する必要がある施設

